



私立高校受験のための準備を開始しよう

茨城県内では、1月9日（木）から私立高校の入学試験が始まります。そこで今回は、私立高校の入学試験に向けた最終準備と試験に臨む心得を特集します。

次のことを参考にして、最終的な準備を整えていきましょう。



1 受験の準備物について

試験前日に、次の準備物をリュックに入れておきましょう。

- (1) 必ず持参するもの
- 受験票 作図セット 緊急連絡用の小銭
 - 名札 マスク（予備用も）筆記用具（予備用も）
 - 消しゴム（予備用も）身分証明書
- (2) 必要に応じて持参するもの
- 上履き 腕時計（計算機能付は不可）
 - 交通費 水筒 弁当 薬
 - 参考書・ノートなど カイロ 雨具
- (3) 持参不可なもの ■スマホ・携帯電話 ■その他学校生活・入試に不要なもの
- (4) 服装 二中ルールを遵守する
- マスク着用・セーターの着こなし方に注意！

2 困りごとへの対応について

- (1) 公共交通機関のダイヤの乱れ
天候や事故などの影響で電車・バスのダイヤが遅れる場合があります。時間に余裕を持って着けるようにしましょう。もしダイヤが大幅に乱れた場合は、試験開始時間の繰り下げなどの措置がとられます。落ち着いて会場に向かいましょう。またこの場合は、メールが配信されますので、自宅や二中に電話連絡をして内容を確認しましょう。
- (2) 忘れ物をしてしまった
自宅に戻ることで集合時刻に遅れる可能性がある場合は、たとえ受験票であっても忘れ物を取りに自宅に戻りません。集合時刻に間に合うことを優先します。到着後すぐ、試験官（高校の先生）に報告・相談をしてください。丁寧に対応してくれます。
- (3) 試験会場や試験中体調が悪くなった場合
我慢をしないで、すぐに試験官（高校の先生）に相談をしてください。丁寧に対応してくれます。
- (4) その他
試験会場に到着するまでに、事故やトラブルなど困ったことがあった場合は、すぐに二中に電話してください。3年生の先生が試験当日の朝、二中で待機しています。

☎029-272-2624

3 試験会場での心得について

- (1) 学校生活のルールとマナーに準じた行動ができれば大丈夫です。
- (2) 休憩時間の答え合わせは避けたほうが無難です。
休憩時間に終わった試験の結果が気になってしまうのは分かりますが、答え合わせはやめておいたほうが無難です。結果が悪かった場合には不安な気持ちが大きくなってしまいますし、せっかくの休憩時間を、過ぎてしまったことに使うのはもったいないです。終わった試験はもう済んだことと割り切って、次の試験の勉強やリラックスタイムにあてましょう。

当日の注意点に関する2つのポイント

Point1 前日までに持ち物を確認し、準備しよう。

Point2 当日は時間にゆとりをもって行動しよう。

4 私立高校の合格発表について

各教室で、担任の先生から結果が伝えられます。そこで、合否発表に関するマナーを確認します。

(1) 不合格者の気持ちを考える

- ① 合格しても喜びは胸にしまいましょう。周りには涙を流している友人がいるかもしれません。十分に気配りをお願いします。家に帰ってから喜びを爆発させてください。
- ② 発表の際は、誰もがリュックをもって教室に入ります。合格者は、合格書類をリュックにしまってから退出し、すぐに下校しましょう。不合格者には書類がない場合もあります。

(2) 誰もがすぐに下校します

- ① 合否発表のない生徒は、帰りの会終了後にすぐに下校しましょう。友人の発表を気にかけてり待ったりする必要はありません。場合によっては、友人であっても、あなたに会いたくない場合もあります。
- ② もちろん友人に合否結果を聞く必要はありません。
なぜなら「ダメだった」と言わせてしまうことも考えられます。
この時の友人の気落ちを考えましょう。

(3) 合格したら入学できるわけではない

- ① 合格したからといって、無条件で高校に入学できるわけではありません。入学金の支払い等の手続きが必要です。いつまでに何を準備するのか、特に見立高校を併願を考えている人は保護者とよく相談しましょう。
- ② 入学する前に何か問題を起こしてしまった場合、入学が取り消されることがあります。合格したからといって、はめをはずさず、自重した生活を心がけましょう。

